

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に併存する腫瘍様病変に関する検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	大野和也
研究期間	2025年3月～2025年11月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025年3月7日）
対象者	2015年1月から2021年8月の間に、当院において十二指腸腫瘍に対して内視鏡的切除または外科手術で採取した組織で病理検査を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	十二指腸腫瘍は増加傾向で、特に胃型の粘液形質を有する病変は悪性度が高いとされます。胃型の十二指腸腫瘍は胃上皮化生をはじめとする腫瘍様病変（TLL: tumor-like lesion）から発生しますが、これまでに十二指腸腫瘍とTLLの発生頻度を評価した報告はありません。本研究の目的は内視鏡または外科的に切除した十二指腸腫瘍を粘液形質（胃型、腸型、胃腸混合型）で分類し、これらとTLLの併存割合を評価することです。本研究により十二指腸腫瘍の粘液形質とTLLの関係を推測することが期待できます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、生活習慣など）・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器センター消化器内科 大野和也 代表 054-247-6111